



## 2024年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年3月15日

上場会社名 株式会社ノバック 上場取引所 東  
 コード番号 5079 URL <https://www.novac-cnst.co.jp>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 立花 充  
 問合せ先責任者（役職名） 常務取締役管理本部長兼総務部長（氏名） 大谷 敏博（TEL）079-288-3601  
 四半期報告書提出予定日 2024年3月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2024年4月期第3四半期の業績（2023年5月1日～2024年1月31日）

## （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第3四半期	25,309	2.4	540	△78.4	541	△78.2	330	△83.5
2023年4月期第3四半期	24,706	△6.6	2,498	△5.3	2,486	△5.5	2,001	11.4
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年4月期第3四半期	64.12		—					
2023年4月期第3四半期	388.52		—					

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年4月期第3四半期	31,670	18,413	58.1
2023年4月期	28,202	18,809	66.7

（参考）自己資本 2024年4月期第3四半期 18,413百万円 2023年4月期 18,809百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2024年4月期	—	80.00	—	—	—
2024年4月期（予想）	—	—	—	80.00	160.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

（注）2024年4月期配当金（予想）の内訳 普通配当 120円00銭 記念配当 40円00銭

## 3. 2024年4月期の業績予想（2023年5月1日～2024年4月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	1.7	500	△80.8	330	△87.2	70	△96.6	13.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年4月期3Q	5,202,800株	2023年4月期	5,202,800株
2024年4月期3Q	52,231株	2023年4月期	52,211株
2024年4月期3Q	5,150,587株	2023年4月期3Q	5,150,614株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報など)	5
3. その他	7
四半期受注の概況	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費の回復や設備投資の持ち直し、経済活動の正常化及び雇用環境の改善等緩やかな回復傾向が見られました。

その一方で、不安定な国際情勢による原油・材料価格等の高止まりや世界的な金融引き締め等の懸念材料が見込まれ、依然として景気の先行きは予断を許さない状況が続いております。

建設業界におきましては、公共建設投資は国土強靱化計画のインフラ対策等により堅調に推移し、民間建設投資におきましても、企業の設備投資意欲の高まりにより持ち直しの動きが見られましたが、建設資材価格の高騰や受注競争の激化、労務不足に伴う労務費上昇が顕在化しており、厳しい事業環境となりました。

このような状況の下、当第3四半期累計期間の受注高は18,397,123千円（前年同四半期比46.9%減）となりました。売上高は、25,309,374千円（前年同四半期比2.4%増）、営業利益は540,318千円（前年同四半期比78.4%減）、経常利益は541,844千円（前年同四半期比78.2%減）、四半期純利益は330,248千円（前年同四半期比83.5%減）となりました。なお、営業利益率は前年同四半期が10.1%に対して当第3四半期累計期間は2.1%となり、8.0pt低下しました。

セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。

#### (土木工事業)

受注高は、7,486,446千円（前年同四半期比26.1%減）、売上高は8,667,863千円（前年同四半期比23.7%減）、セグメント利益（営業利益）は850,625千円（前年同四半期比58.8%減）となりました。なお、営業利益率は前年同四半期が18.2%に対して当第3四半期累計期間は9.8%となり、8.3pt低下しました。

#### (建築工事業)

受注高は10,910,676千円（前年同四半期比55.4%減）、売上高は16,628,321千円（前年同四半期比24.6%増）、セグメント損失（営業損失）は315,504千円（前年同四半期は営業利益430,955千円）となりました。なお、営業利益率は前年同四半期が3.2%に対して当第3四半期累計期間は△1.9%となり、5.1pt低下しました。

#### (その他)

売上高は13,188千円（前年同四半期比50.6%増）、セグメント利益（営業利益）は5,197千円（前年同四半期比10.9%増）となりました。なお、営業利益率は前年同四半期が53.5%に対して当第3四半期累計期間は39.4%となり、14.1pt低下しました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、31,670,579千円と前事業年度末と比べ3,468,081千円（12.3%）の増加となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が14,687,262千円増加したものの、現金預金が11,410,176千円減少したことによるものです。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、13,257,150千円と前事業年度末と比べ3,864,028千円（41.1%）の増加となりました。主な要因は、電子記録債務が3,041,363千円、短期借入金が3,900,000千円増加したものの、支払手形・工事未払金が2,363,180千円減少したことによるものです。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、18,413,429千円と前事業年度末と比べ395,947千円（2.1%）の減少となりました。主な要因は、四半期純利益の計上330,248千円、剰余金の配当721,082千円などによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月期の業績予想につきまして、2023年12月8日に公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりであり、変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年4月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	14,497,034	3,086,858
受取手形・完成工事未収入金等	9,974,068	24,661,330
未成工事支出金	292,961	130,343
材料貯蔵品	9,991	9,096
その他	418,477	757,845
流動資産合計	25,192,531	28,645,473
固定資産		
有形固定資産	2,436,312	2,458,412
無形固定資産	91,872	93,091
投資その他の資産	481,780	473,603
固定資産合計	3,009,965	3,025,106
資産合計	28,202,497	31,670,579
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	5,867,229	3,504,049
電子記録債務	—	3,041,363
短期借入金	—	3,900,000
未払法人税等	481,327	—
未成工事受入金	2,141,658	1,663,246
完成工事補償引当金	38,458	58,682
工事損失引当金	79,188	14,936
賞与引当金	204,034	197,799
役員賞与引当金	35,700	25,020
その他	365,450	672,776
流動負債合計	9,213,048	13,077,874
固定負債		
退職給付引当金	19,326	19,757
その他	160,746	159,517
固定負債合計	180,072	179,275
負債合計	9,393,121	13,257,150
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,227,864	1,227,864
資本剰余金	762,864	762,864
利益剰余金	16,781,647	16,390,812
自己株式	△5,317	△5,383
株主資本合計	18,767,057	18,376,157
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	42,319	37,272
評価・換算差額等合計	42,319	37,272
純資産合計	18,809,376	18,413,429
負債純資産合計	28,202,497	31,670,579

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年5月1日 至2023年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年5月1日 至2024年1月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	24,697,587	25,296,185
その他の事業売上高	8,759	13,188
売上高合計	24,706,347	25,309,374
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	21,125,244	23,551,395
その他の事業売上原価	4,070	7,991
売上原価合計	21,129,315	23,559,386
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	3,572,342	1,744,790
その他の事業総利益	4,688	5,197
売上総利益合計	3,577,031	1,749,987
<b>販売費及び一般管理費</b>	1,078,770	1,209,669
<b>営業利益</b>	2,498,260	540,318
<b>営業外収益</b>		
受取利息	16	11
受取配当金	1,529	1,711
受取損害賠償金	—	9,324
受取補償金	800	—
雑収入	1,043	1,716
営業外収益合計	3,388	12,764
<b>営業外費用</b>		
支払利息	2,325	5,714
支払手数料	9,000	—
コミットメントフィー	—	4,912
雑損失	4,194	610
営業外費用合計	15,520	11,237
<b>経常利益</b>	2,486,129	541,844
<b>特別利益</b>		
保険解約返戻金	441,250	—
特別利益合計	441,250	—
<b>税引前四半期純利益</b>	2,927,379	541,844
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	926,250	211,596
<b>法人税等合計</b>	926,250	211,596
<b>四半期純利益</b>	2,001,128	330,248

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

前第3四半期累計期間(自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	土木工事業	建築工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,356,086	13,341,501	24,697,587	8,759	24,706,347
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,356,086	13,341,501	24,697,587	8,759	24,706,347
セグメント利益	2,062,616	430,955	2,493,572	4,688	2,498,260

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,493,572
「その他」の区分の利益	4,688
四半期損益計算書の営業利益	2,498,260

当第3四半期累計期間(自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	土木工事業	建築工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,667,863	16,628,321	25,296,185	13,188	25,309,374
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,667,863	16,628,321	25,296,185	13,188	25,309,374
セグメント利益又は損失(△)	850,625	△315,504	535,120	5,197	540,318

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	535,120
「その他」の区分の利益	5,197
四半期損益計算書の営業利益	540,318



### 3. その他

#### (1) 四半期受注の概況

(単位：千円)

項目		前第3四半期累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)		比較増減	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
受 注 高	土木工事業	10,127,324	29.3%	7,486,446	40.7%	△2,640,877	△26.1%
	建築工事業	24,487,352	70.7%	10,910,676	59.3%	△13,576,676	△55.4%
	計	34,614,677	100.0%	18,397,123	100.0%	△16,217,553	△46.9%